

ご覧ください！ 私の部屋の紫の花が一斉に朝日に向っている姿を・・・・・・・・

私達企業も明るい未来に向けて知恵を出し合うべきです。

それには、お手本となる成果を出す事だと思います。

「心を開き、出来るだけ多くの智慧を出し合う」相互信頼で世界市場に挑む。

単独の企業努力では世界市場は到底狙えません。

POLY-GLU グループは、世界市場に挑戦する企業様と業務提携を進めています。



●フィッシュ・バイオテック(株)(右田孝宣社長)様と、国内養殖池の浄化、特に鱗の除去、途上国での海水魚養殖事業を開始しています。

●萩原工業(株) (浅野和志社長) 様と、ブルーシート廃材を用いた、海洋、河川浄化シートの開発に成功し、間もなく沖縄での実証事業を始めます。

加えて、ブルーシート廃材から「組み立て式陸上養殖池」ビジネス化も始めました。

今後、途上国の内陸部の皆さんも、鯛や高級魚が食べられます。

萩原工業さんの、新規事業への意欲は旺盛で、会社の目標は「四日市と並ぶ公害都市水島を、環境改善の先駆者都市にする」です。全社員がこの目標に向かい一丸となっています。

そうした中で、アフリカのイナゴを捕獲して、養殖魚の餌にする事業のチームも、社内に発足させています。捕獲専用の強大なネットも試作中です。

これらの素材は全てブルーシート廃材です。

国内水素メーカー、石油化学プラントメーカー、造船などが新たに、チームに加わる意向です。既に、バングラディッシュ、英国、中国、パキスタン、何れも政府系企業がグループに参画、提携を済ませています。

小田兼利の「思い付き」で始めた「新市場開拓」への挑戦です。COVID-19の閉塞感に悩むよりも、先ず挑戦が先です。

●POLY-GLU 大阪営業所、和歌山県田辺に海洋研究所が、2021年4月1日開所します。

30、Mar,2021 小田兼利